

仏事の知識

ご仏前にお供物を

お供えするときの向きは？

仏さまや亡き人にお供えするのだからと、そちらに向けてお供えにしている方がほとんどです。その気持ちは理解できますが、仏教の教え「回向えこう」から言えば、仏側でなく、「ご仏前・・・」や「供・・・」と書いた菓子折り等、お参りする側に、氏名等の字が判るようにしておくのが正しい作法です。仏さまやご先祖さま、亡き人に「どうぞ召し上がってください」という願いからだと思いますが、仏さま側から「有り難う、みんなで食べてください」と差し出したものという考えかたです。お花もきれいな方はお参りする方々の方に向けて飾りますが、これも「回向」です。「きれいなお花を有り難う。お花のように美しく生きていてください」との仏さま方の願いです。ご法要はみな「回向」です。仏の側から、自分に功德がもたらされます。例外として、お靈膳はお着を仏さま側に向けて食べていただきます。

永平寺だより(秀孝)

一男は昨年十月から大庫院(料理を司る)で修行中でしたが、四月二日付で堂行寮(拳経、大磔、木魚等、法要を司るとともに後輩の指導にあたる係)に転役しました。春のお授戒会(四月二十三日〜二十九日の一週間)に向け、諸準備、作務(清掃)等で忙しくなりそうです。修行四年目に入りました。

瑞應寺だより(恭真)

愛媛・新居浜、瑞應寺様では現在二十名程の雲水さんが修行に励んでいます。お檀家さんも多く法事にも出向いて読経供養をいたします。上山して一ヶ月、三男より手紙も届き元気でいるよう安心していきます。毎日の茶話会用に笹団子を送ってやりました。



仏国山瑞應寺専門僧堂

梅花だより

宗務所主催總持寺奉詠
期日 十一月九・十・十一日
会場 大本山總持寺
奉詠 十一月十日午前九時
参加 宗務所内梅花講員三百名



講習会 H22.3.15-16 於月岡泉慶

当寺練習会

四月二日(水) 午後一時
五月十一日(火) "
五月二十日(木) "

梅花流詠讚歌(御詠歌)を始めませんか!

お釈迦さま・道元さま・瑩山さまを讃え、ご先祖様を敬うところをお唱えします。



ご案内(広厳寺主催研修旅行)

日本三大天狗・沼田迦葉山参拝と
館林茂林寺(分福茶釜の寺)・伊香保温泉の旅
期日 平成22年6月4日~5日(1泊2日)
旅費 28,500円
人員 40名
切 4月末日(但し定員次第切)
*若干名残あります。



大般若のご案内
日時 六月二十日午前十時
内容 祈祷大般若
檀信徒先祖供養
法話 おとき

年回忌のご案内は正当各家へ直接ご案内ご通知しています。本堂には張り出ししておりません。

1周忌、3回忌、7回忌、13回忌、17回忌、23回忌、27回忌、33回忌(弔い納め)